

資料3

関係者への意見聴取について

新しい時代の学びを支える学習環境の整備に向けて、学校施設・設備の課題やアイデアを得るため、教員と児童生徒に意見聴取を実施したいと考える。なお、実施にあたっては、学校と話し合い、協力を得ながら進めるものとする。

1. 教員対象の意見聴取（案）

① アンケート調査（QRコード）

各学校の教員に対して、学校施設・設備の新しい時代の学びへの対応、多様な背景や特性のある児童生徒への対応、地域連携、生活・安全部面について、アンケートを実施

② ワークショップ（小・中学校別）

アンケート調査結果を基に、教員の参加を得ながら、学校施設・設備について意見の重点化などを整理

2. 児童生徒対象の意見聴取（案）

・アンケート調査（QRコード）

各学校の児童（小学4～6年生）、生徒（中学1～3年生）に対して、学校施設・設備の生活・安全部面について、任意による形でアンケートを実施

以上、1及び2の意見をまとめたものを参考に、令和7年中に学校教育審議会において、今後の学校施設・整備の基本的な考え方を審議する。